

地域の安心安全の確保にも取り組んでいます。

6 側溝への転落防止対策 (西大寺北町)

過去に側溝へ転落をされ怪我をされた事案があり、地域の皆さまへご相談をさせていただき、安全確保のために転落防止用のフェンスを設置いただきました。



施工前



施工後

7 段差解消 (学園朝日元町)

市道と私道の接続部分で段差が生じており、自転車を含む通行者ならびに近隣居住者の安全確保のため、地域からのご要望のもと段差解消の施工をいただきました。



施工前



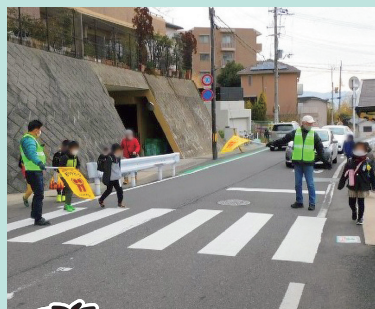
施工後

そのほかにも頂戴した市政相談を順次進めさせていただいております。
お気軽にお声がけください。

地域活動にも取り組んでいます！

あやめ池小学校通学路 見守りボランティア

開始から12年目となりました



菖蒲池神社奉賛会

地域のお祭り行事等へ奉仕させていただきます



奈良市消防団伏見分団

街の火災予防、消火活動に努めています

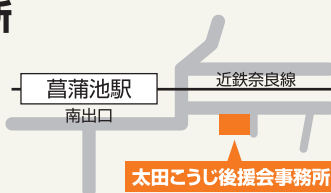


お知らせ

6月より後援会事務所を右記へ
仮移設いたします。
お気軽にお越しください。

太田こうじ後援会事務所

〒631-0033
奈良市あやめ池南2丁目2-17
(菖蒲池駅南口より徒歩2分)
TEL:0742-40-5015
FAX:0742-40-5016
e-mail: info@otakoji.net



AWOGAKI NEWS

あをがき通信 号外

(伏見地区版)



討議資料

奈良市議会議員

太田こうじ

夢づくり 安心づくり 奈良づくり

1300年以上にわたり、先人が連綿と築き上げてこられた国際文化観光都市・奈良。私はこの街が大好きです。春から奈良国立博物館で開催されている超国宝展では全国3位数を保有する県内国宝・重要文化財の数々が展示され、先人がこれまで残されてきた歴史の中での文化・芸術を垣間見ることができます。そして世界遺産学習を中心とした郷土教育がますますこの街の魅力を高めることにつながる、と私は考えています。

感染症、自然災害、世界各地で絶えない紛争など外からの影響のみならず、人口減少によるヒト・モノ・カネといった自治体内への影響など、街づくりを進めるうえでの課題は山積しています。そのなかでも市民と行政と議員が一丸となって街づくりにかける智慧を寄せ合うことで、すべての世代の方々にとって住んでいて良かったと思われるような選ばれる街づくりを前進していかなければなりません。

今回は号外として伏見中学校区を中心に街づくりの課題や実績についてご紹介させていただきます。市議会議員3期12年間の実績を活かし、また子育て中の責任世代の一員として、さらに奈良市政を進めるために全力投球して参る所存です。

奈良市議会議員 太田 晃司



プロフィール

1979年奈良市生まれ。市立あやめ池小学校卒、大阪明星中・高等学校卒、関西学院大学法学部卒。衆議院議員秘書を経て、2013年奈良市議会議員選挙に初当選、現在3期目。会派は自由民主党に所属、第91代奈良市議会副議長、自由民主党奈良県支部連合会青年局長、詳細はHPをご覧ください。

日々の活動はこちらから
<https://www.otakoji.net>

太田こうじ
公式HP



公式 SNS



LINE



Instagram



facebook



X



1 大和中央道敷島工区の供用開始 (令和6年6月～)

大和中央道は市内で押熊町から宝来町まで縦断する街路事業です。平成11年に事業認可を受けてから用地補償や工事工程において長期の時間を要していました。私が所属する自由民主党会派では事業推進に向けて国土交通省へ国費充当を訴え、予算要望活動を継続してまいりました。また工事過程においては地域の西大寺赤田町の皆さまと開通後の西大寺北小学校区の通学路、生活道安全確保について意見交換をさせていただき、奈良県、奈良市へ要望を届けてまいりました。

令和6年6月に25年の時間を経て供用開始となり、地域交通の利便性が上昇しました。菅原町、宝来町までの接続を考えると、**残された若葉台工区への着手**が必要となります。引き続き地域住民の皆様のご意見を頂戴しながら丁寧な行政運営となるよう、力を注いでまいります。



敷島工区の南端



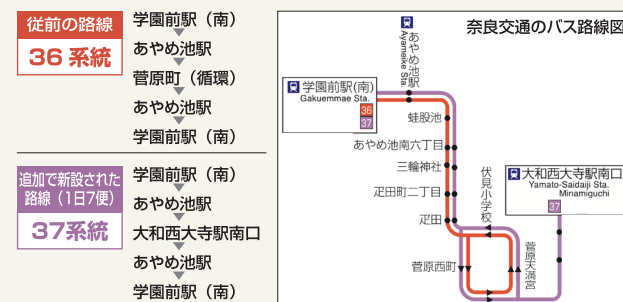
幹線道周辺の通行安全対策

2 バス路線(あやめ池線)の大和西大寺駅までの延伸 (令和7年4月～)

令和3年8月に奈良交通から奈良市へ「市内バスネットワーク維持に向けた協議の申し入れ」がされ、赤字対象の市内15路線の継続をめぐる協議が続けられています。

伏見中学校区に該当するあやめ池線もその対象とされたことから、翌令和4年、地域の2自治連合会長と共に、奈良市、奈良交通へ対して、路線存続とともに大和西大寺駅南口までの路線延伸による乗客増を図っていただくよう要望活動のお手伝いをさせていただきました。

行政による路線周辺の住民アンケート調査等をへて、**令和7年4月から1日のうち7便に限って大和西大寺駅南口まで路線が延伸**されることになりました。路線の全体便数は減便となってしまいますが、地域の皆様のお声を聞かせていただき引き続き、公共交通路線の課題に取り組んでまいります。



奈良交通への要望活動

3 私道整備事業補助金 補助率の大幅増の実現(令和6年度予算～)

道路の経年劣化により、市道と同様に私道においても老朽化が進行しており、奈良市内各地でご要望を頂戴しています。

私は、奈良市私道整備事業補助制度の充実を求め、議会で提言してきました。地権者の同意が前提とはなりますが、近隣住民の方等の人的・財政的負担軽減を目的に公共性の高い私道(通り抜けしている幅員4m以上の私道)に対して**補助金の限度額を従前の150万円から500万円まで引き上げ**が実現しました(令和6年度より)。**補助率は最大90%**となり、さらにご利用いただきやすい制度となりました。令和7年度の当事業の予算額は2000万円です。ご相談は道路維持課の「私道整備なんでも相談窓口」をご活用ください。



各地で私道の修繕必要な個所が見受けられます

インフラ整備に関する奈良市予算

4 あやめ新橋の架け替え工事 【令和7年度予算・約3億3500万円】

あやめ新橋は蛙股池に架かる橋として、地域のあやめ池小学校への通学路や生活道路として利用されています。昭和41年に現在の姿となってから、60年近くの時間が経過しており、平成20年頃から市議会においても、耐震性の問題について、私を含め数多くの議員が指摘してきました。

この度、これまでの設計業務を経て、耐震ではなく架け替え工事が行われることとなりました。ただ予算が大規模となるため(総計で約13億円)、市財政の負担を軽減する必要からも国からの支援が必要な事業となります。**所属する自由民主党会派では奈良市のインフラ整備に係る事業については予算要望を継続し、市長に同行して国土交通省、財務省に対して行っています。**令和6年11月には加藤勝信財務大臣へ橋梁長寿命化修繕を含めた要望書を手渡しさせていただいております。**令和7年度ではあやめ新橋の他、高の原橋においても橋梁長寿命化の工事がおこなわれることとなり、要望項目が実現した形となりました。**

工事期間中には歩行者等のための仮橋が設置され、完成目標は令和10年度となります。未永くあやめ新橋をご利用いただけるよう、行政と連携をしながら完成に向けて努めてまいります。



完成後のあやめ新橋のイメージ



国への予算要望を継続実施

5 奥柳登美ヶ丘線 【令和7年度予算・5000万円】

近鉄学園前駅を南北に走る奥柳登美ヶ丘線。災害時などの第2次緊急輸送道路として指定されているなかで、道路の拡幅が課題となっていました。事業区間は駅と学園南の三叉路の交差点までとなりますが、すでに東側については擁壁設置工事による道路拡幅が進んでおり、残りは西側への着手となります。歩道拡幅や無電柱化事業も行われる見込みで、より安全な駅周辺整備が進められています(大和中央道と同様に国費を活用した事業です)。



現在は東面の拡幅工事が進行中